



学校法人 志賀学園  
認定こども園  
平第一幼稚園  
令和4年8月31日

## 9月の園だより

夏休みも終わり、いよいよ2学期が始まりました。今年の夏も猛暑でしたね。元気いっぱい登園してくる子どももいれば、泣いて登園してくる子どももいます。泣いている子どももいつまでも泣いているわけではなく、お母さんから離れるとすぐに泣き止んだり、しばらく先生に抱っこしたり、絵本を読んでもらったりしているうちに、徐々に落ち着き、お友だちと遊び始める姿が見られます。子ども達も暑さのため疲れて体調を崩したり不機嫌になったりすることもあります。次第に生活のリズムを取り戻していきますので、早寝早起きをして、しっかりと朝ご飯を食べて登園するようにしましょう。また、事件、事故もなく無事に2学期を迎えられたこと、職員一同、大変嬉しく思います。

9月1日は、「防災の日」です。この日は関東大震災のあった日で、その災害と教訓を忘れないという意味で制定されました。東日本大震災を経験した私たちは、園でも地震・台風・火事などの災害を想定して、毎月避難訓練をしています。お家でも災害に備えて、避難場所などの確認をし、防災グッズの点検をしておきましょう。

9月10日は「十五夜」です。十五夜は、一年のなかで一番きれいなまんまるの満月が見える日のこと。園では、8日にお月見会を予定しております。

9月19日は「敬老の日」です。多年にわたり社会に尽くしてきたお年寄りの方々に敬愛し長寿を祝うということで国民の祝日となりました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底して、ばら・すみれ・さくら組のみ祖父母参観を行うことになりました。ご来場の人数制限、検温、手指消毒、間隔をあけての参観などへのご理解、ご協力をお願い致します。

9月23日は「秋分の日」です。「秋分の日ってなあに？」と聞かれたら、どう答えればよいでしょう。子どもに解りやすく答えるのは難しいですね。それには、大人がまずその意味や由来を知ることが大事です。秋分の日はお彼岸の中日と言い、お墓参りに行きご先祖様を敬い亡くなった人をしのぶ日であること。秋分の日の日の出は真東から太陽が上がり真西に沈むこと。昼と夜の長さが大体同じくらいになることなどを説明してあげると子どもも理解できると思います。親子の対話の時間を大切にしましょう。

新型コロナウイルスへの対応は効果がありそうなことは積極的に言い、且つ、リスクは最小限にとどめるため慎重に配慮しながら日々の生活を送っていきたくと思います。コロナ禍で、行事等が限定されることも多々あると思われませんが、子どもの育ちをじっくり見て出来ることを丁寧にしてまいりたいと思いますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。2学期も『楽しい保育を続けよう』『こども第一主義(こどもの笑顔を最優先)』を第一に考え、子ども達が、「こども園、大好き!」「こども園、楽しい!」と思って元気に登園できるよう、一人ひとりに丁寧に関わっていきたくと思います。

2学期もどうぞよろしくお願い申し上げます。

吉竹 芳江